

## なからぎ

195号

2011年4月



## 「森」の生態系

附属図書館長 牛田一成

この10年ほどアフリカの熱帯雨林で、ゴリラやチンパンジーの腸内細菌の研究をしている。彼らを探して歩き回る森はうす暗く、茂みの中からマルミミゾウの親子がいきなり飛び出してきて肝を冷やす。巨木の咲かせた小さな花が、虚空からひっきりなしに、まるで雪のように降り積もるただなかに呆然と立ちつくしていたこともある。

アフリカの森は不思議な造形で溢れており、束子にしか見えない植物の種やトウガラシにしか見えない花、針金を曲げて作ったとしか思えないキノコ、チンパンジーが食べ残したトコロテンにしか見えない植物ガム、サルが食べ残した果実に群がる巨大ヤスデ、1個1個が「トルメキアの王宮」にしか見えないシロアリの巣などがそこかしこに散乱している。生物学者たちは、これらの不思議な生き物達をいろいろな基準からことこまかに分類し、それらの分布を地図上に記入していく。そうすると大きな法則性がそこに見えてくる。

図書館は、書物の棲む森である。そこに棲んでいる書物たちは、逃げたり隠れたりするので植物というよりむしろ足のある動物のように思える。年に数回行われる棚の整理で、それまで杳として行方が知れなかった本が忽然と現れたりもする。棚の隙間から見つけた本を会議で報告する司書さんの表情は、茂みに隠れていた小さなシカを偶然見つけ、キャンプで興奮しながら珍しい動物の発見を報告する動物学者のようだ。

司書のおこなう書物の分類は、動物や植物の分類によく似ている。我々が「形」を見る代わりに中身を読む。生物分類学が、今では遺伝子の塩基配列に基づいてデジタルに記載されることが多くなったのと同様、本の書誌情報もデジタル化されるようになった。技術の発達につれて扱える情報量が多くなり、全ゲノムの塩基配列情報で一つの生物を代表させることが行われるのと同様、書物も内容の全文デジタル化とグーグルが提供するような全文検索がされるようになった。我々は、数学モデルに基づいて遺伝子の塩基配列の類似性から系統解析を行うが、書物も似たようなことができるようになっていく。

こうして分類される熱帯雨林の生物に一定の傾向があるのと同様、図書館にもその「生態系」を構成する書物には一定の傾向がある。熱帯雨林がサバンナの生態系とは異なるように、大学図書館もおそらく行政文書館や公立図書館とは「生態系」が異なるはずだ。地球の乾燥化が進む中で熱帯雨林のなかにパッチ状にサバンナが入りこんできたのだが、森の動物は境界脇のサバンナにおおぞと出ていく程度だ。スウィフトの「書物戦争」のような話だがサバンナが広がれば森の生き物はいずれ消える運命にある。「新資料館」の中に作られる予定の府大図書館は、「気候変動」に抗して「生態系」として生き残れるのか、これからのアイデア勝負だと思っている。

(うしだ かずなり：生命環境科学研究科教授)

御紹介の「桶物語・書物戦争」 深町弘三訳 岩波文庫 1968.1刊(請求番号 933.6 || S || 1534)は、2階閲覧室入口の新着図書コーナーに配架していますので、御利用ください。

## この美しい星にだれもが遺せる最大遺物は

図書館運営委員 津 崎 哲 雄

内村鑑三 (1861-1930) 生誕150周年の今年、各地で記念研究会が催される。筆者も秋に「内村鑑三の慈善観と石井十次・留岡幸助」を発表予定である。内村の文章は岩波全集45巻 (DVD版も) や教文館の著作全集・日記書簡全集・聖書注解全集・英文著作全集で読め、内外の伝記・研究書／論文は数多ある。ここでは、彼の著作中最も多く読まれてきた『後世への最大遺物』\*を紹介しよう。

内村は、首席で札幌農学校卒業後、開拓使御用掛として勤務の後1884-87年滞米、エルウイン (知的障碍児者施設) 勤務の後、新島襄の勧めでアマースト大で学び (BSc) 帰国、気鋭の論客として名をはせる。が、1891年に第一高等中学校不敬事件 (勅語不拝礼) を起こし、国賊として枕する処なく各地に流寓する。その京都時代1894 (明治27) 年7月に行った第六回夏期学校 (校長は海老名弾正) 講演が本書である。内村は語りかける、

「私の心に清い欲が一つ起ってくる。すなわち私に五十年の命をくれたこの美しい地球、この美しい國、この楽しい社会、この我々を育ててくれた山、河、これらに私が何も遺さずには死んでしまいたくない、との希望が起ってくる。ドウゾ私は死んでからただに天國に往くばかりでなく、私はここに一つの何かを遺して往きたい。それで何もかならずしも後世の人が私を褒めたってくれいというのではない、私の名誉を遺したいというのではない、ただ私がどれほどこの地球を愛し、どれだけこの世界を愛し、どれだけ私の同胞を思ったかという紀念物をこの世に置いて往きたいのである、すなわち英語でいう Memento を遺したいのである」と。頼山陽の志「千載列青史」を枕に、「この世の中を、私が死ぬ時は、私の生まれた時よりは少しなりと

も善くして逝こう」と誓った天文学者ハーシェルを引き、地球・祖国を自分が生まれた時より少しでも善くして生を終えようと望む清い ambition を抱こう、かかる最大遺物を遺す生涯を送ろうと呼びかける。札幌農学校教頭 W.S. クラークの Boys, be ambitious! を連想させる。

では最大遺物とは何か。内村は最大遺物と大遺物を区別する。大遺物とは特別才能者だけが遺せるもので、先ずは社会に役立つ金、次に開拓・殖産に資する事業、そして人心・正義を鼓舞する思想 (文学・教育) を挙げ、古今東西の著名人の生涯や事業をユーモアや辛辣な批判を交えつつ紹介する。33歳の内村の博学とラジカルさに驚嘆させられる。聴衆は何度も (拍手喝采) と記されている。

大遺物の実例では、金を遺し世界一の孤児院を建てたジラード、黒人支援に巨額を投じたピポーデらを挙げる (西洋に盛んな — 本邦で貧困な — 寄付文化の背景がよくわかる)。次いで、箱根隧道・安治川 (天保山)・阿賀野川掘削のような土木工事や D. リヴィングストンのアフリカ探検事業をあげる (後に内村の弟子でパナマ運河を設計・開削した青山士はこの典型であろう)。思想たる文学では、『日本外史』や勤王論で明治維新への道を開いた頼山陽、個人は国家より大切であるという考えを広め仏革命・米建国備えた『人間悟性論』の J. ロック、英人を慰める詩『エレジー』の T. グレー、讚美歌作者 C. ウエズリー、最も純粋な英語として聖書と並び称される『天路歷程』を書いた無学な J. バンヤンらを紹介する。内村のいう文学は、現在の「文学」より相当広く、むしろ文筆業に当ろう。筆や教育を通して思想を遺す意義が諸事例を通じて活写されている。しかし、こ

れら三つは確かに大遺物ながら誰にでも遺せるものではなく、またやりようでは害を生じるので最大遺物とは言えぬ。では、誰でも遺せる最大遺物とは何か。

「私が考えてみますに人間が後世に遺すことのできる、ソウしてこれは誰にも遺すことのできるころの遺物で、利益ばかりあって害のない遺物がある。それは何であるかならば勇ましい高尚なる生涯である……これが本当の遺物ではないか……他の遺物は誰にも遺すことのできる遺物ではない。しかして高尚なる勇ましい生涯とは何であるかという……この世の中はこれは決して悪魔が支配する世の中にあらずして、神が支配する世の中であるということに信ずること……失望の世の中にあらずして、希望の世の中であることを信ずることである。この世の中は悲嘆の世の中ではなくして、歓喜の世の中であるという考えを我々の生涯に実行して、その生涯を世の中への贈物としてこの世を去るということであり……その遺物は誰にも遺すことのできる遺物ではないか。もし今までのエライ人の事業を我々が考えてみますときに、あるいはエライ文学者の事業を考えてみますときに、その人の書いた本、その人の遺した事業はエライものでございますが、しかしその人の生涯に較べたときには実に小さい遺物だろう」と内村は述べ、T.カーライル『仏革命史』の逸事（何十年かけた出版まちがい原稿を燃やされ絶望するが、自らを鼓舞し再び書き上げた）、二宮金次郎の生涯、Mount Holyork Seminary（女性伝道者養成所長 M.ライオン女史）のモットー（他の人の行くことを嫌ふ處へ行け、他の人の嫌がる事を為せ）を引き、最大遺物としての勇ましい高尚なる生涯とは何かを説く。そして「後世のためにこれだけの金を溜めた、これだけの事業をなした、思想を雑誌の一論文に書いて遺したというのも結構、しかしそれよりもいっそう良いのは後世のために私は弱いものを助けてやった……

これだけの艱難に打ち勝つてみた……品性を修練してみた……義侠心を実行してみた……情実に勝つてみた」というようなことは誰でも実行可能と勧め、次のように講演を結んでいる。

「我々に後世に遺すものは何もなくとも、我々に後世の人にこれぞというて覚えられるべきものはなにもなくとも、アノ人はこの世の中に生きていたあいは真面目なる生涯を送った人であるといわれるだけのことを後世の人に遺したい。」

哲学者ベルジャーエフ曰く「我らは真理を愛そうともせず、求めようともしない時代に生きている。虚偽はもはや悪ではなく、善だと考えられている」。かかる現代を生き抜く力の源泉は、内村のいう後世への最大遺物を遺そうと清い志 ambition に求められうるのではなかろうか。本書を推す所以である。

（つぎき てつお：公共政策学部教授）



（筆者所有の岩波初刷本 定價参圓）

\*内村鑑三『後世への最大遺物 デンマルク国の話』岩波文庫★：1946年第1刷／76年改版／2003年第79刷、初出は『湖畔論集』（第六回夏期学校編、東京・十文字書店、1894年11月）今では国立国会図書館：近代デジタルライブラリー、青空文庫で読める。  
<http://kindai.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824443/1>  
[http://www.aozora.gr.jp/cards/000034/files/519\\_2967.html](http://www.aozora.gr.jp/cards/000034/files/519_2967.html)

御紹介の「後世への最大遺物 デンマルク国の話」岩波文庫 初版第5刷1952.12刊、改版1976.3刊（請求番号 198.99 II U）は、2階閲覧室入口の新着図書コーナーに配架していますので、御利用ください。



# こう!



春です。  
新しいことを始めたい!今年こそ頑張りたい!  
図書館は、そんなみなさんのやる気を応援します。



## パスワードを登録しよう!

図書館HPから、My Library(マイライブラリ)という機能が  
使え、とっても便利!もちろん、自宅からでも利用OK。

- ・何冊借りてた?何を借りてた?返却日は? → 確認できます!
- ・返却期限が迫って来たけど、引き続き利用したい。→ 延長できます!  
(ただし、予約がない場合のみ)
- ・読みたい本、見つかったが貸出中。→ 予約できます!
- ・読みたい雑誌論文があるけど、府大にはなかった。  
→取寄の申込ができます!(取寄費用は有料)

学生証または図書館利用カードを持参して、2Fカウンターで申込んでください。  
在学生で登録しているかわからない方は、2Fカウンターで確認します。

3017タイトルの電子ブック  
(洋書)を読むことができます!

## を使って、雑誌論文

ます。  
データベースから。

情報学研究所の  
学術コンテンツ・

ROPEREDIA、JSTPatM

す。  
からアクセスできます。  
のに便利なサイト案内があります。

他大学等から、論文のコ  
ピー及び本を取寄せること  
もできます(有料)。

## 図書館にない本をリクエストしよう!

「探している本が学内になかった。」そんな時、  
学生希望図書制度を利用するのも一つの手。  
図書館が購入し、蔵書にします。  
勉強に使う本から小説まで、要望にはできる  
限り応えます。  
毎年ベストリーダー上位です!

※申込書は閲覧室入口の木製のPOST付近に  
あります。

## 学内で見つからないからと言って諦めないで!

他大学の図書館へ閲覧に行くこともできます。

※ただし、貸出はできないので要注意。利用条件が大学ごとに  
違います。まず、カウンターへ相談してください。

府立医科大学・京都外国語大学は、協定校です。  
本学学生教職員は、本を借りることができます。  
各図書館で、学生証を持参の上、手続きをしてくだ  
さい。

地域の公共図書館も利用しましょう。

い???

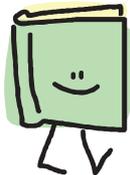
ターの職員に声をかけて

計画中。  
でお知らせします。

## 学生証を持って図書館へ

新編入生は、図書館カウンターで、利用したい本と学生証（図参照）を提示すると、すぐに本を借りることができます。

学生証（身分証）が図のものとは違う方は、それを持って、2Fカウンターで「図書館利用カード」発行の申込をしてください。カードをお渡しします。



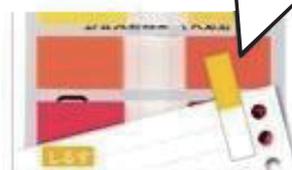
便利な図書館マイライブラリが利用できるパスワード登録受付中!

※詳細は本誌「図書館へ行こう!」参照

## 本が泣いています!



ビニール製の透明粘着付箋は、図書館の本には使わないで!



はがす時、一緒に本の活字までめくれてしまいます。

図書館の本は大学の貴重な財産です。心配りをよろしくお願いします。



## 大学での学習と本の関係



文学部 日本・中国文学科 二回生 太田 一作

新一回生の皆さん、ご入学おめでとうございます。辛かった受験勉強はもう過去のこと、今は新たに始まる大学での生活（一人暮らし、サークル活動、コンパなど）に心を躍らせていることでしょう。

さて、皆さんの中には本を読むことが好きという人も、そうでない人もいます。ですが、大学に入ること、何かしら本との関係が変化すると思います。それは大学で学生に求められるものが、高校時代と大きく変化することに関係しています。

高校は、基本的に「教育を受ける」所です。しかし、大学は「学術の研究」をする機関として位置づけられています。そのため、「される」という受動的な姿勢ではなく、能動的に「研究する」姿勢が学生に求められるのです。そこで、演習授業や課題・期末レポートなどでは自身で調査をし、考えをまとめ、表現しなければなりません。その考える作業の基本となるのは、文献、すなわち本を読むことです。文献を読むことで、著者がどのように考えているのかということを知り、自分の考えに取り込むことが出来るのです。

このように、大学では好きな本を読むことよりもむしろ、文献などを読むことの方が多くなります。そして、それを繰り返して論文を書く力をつけていくのです。

ですがまだまだ皆さんは一回生なので、そうそう高いレベルは求められません。ですから、一・二回生のうちに読みたい本を借りて、時間のある内に読了しておくのが良いと思います。私の先輩のお話ですが、

三回生以降は専門の科目や就職活動で忙しいので、好きな本を読む時間が少なくなってしまうのだそうです。また、図書館に実際に行ってみて、自分の好きな本を探してみると、思ってもみなかった資料と出会えることが多々あります。このような本との出会いは、時間に余裕がなければなかなか出来ないものです。

ですから、まず一度図書館に来て、一冊何か好きな本を借りてみることをお勧めします。府大附属図書館にある本や雑誌などの資料は OPAC で検索できます。また雑誌等に掲載している個々の論文情報まで検索するときには CiNii (<http://ci.nii.ac.jp/>) から探してみるのが良いでしょう。詳しい使い方についてはガイダンスで配られる「図書館利用案内」に書いてあります。これらを使う中でも、また新しい本との出会いがあるかもしれません。

大学での勉強には本は欠かせないものです。それに慣れるという意味でも、一度図書館に来て本を借りてみることをお勧めします。それをきっかけとして自分が面白いと思うことを見つけていって下さい。



## 附属図書館の整備について

府立大学附属図書館、府立大学文学部に京都府立総合資料館及び国際京都学センターを合築した「新図書館・文学部・新総合資料館棟（仮称）」（地上3階地下1階／24,000㎡）の建設が具体化してきました。

現在の図書館は、1974年に竣工したものであり、施設の老朽化や狭隘化が進行するなど、建替が長年の懸案事項でした。

このため、狭隘化の解消など教育環境条件の整備と耐震対応が急務な老朽化施設の整備として建設が図られるものです。

現在は、新図書館建設に伴う設計委託の準備として、京都府や府立総合資料館と設計条件や閲覧室などの仕様等の個別事項についての協議を進めているところであり、2011年度の早い時期には設計業者が決定する見込みです。

大学の学習・教育・研究のための拠点施設として機能が維持・充実され、また、学生、教職員の皆様に一層親しまれ、利用される大学図書館が建設できるよう引き続き図書館運営委員会での議論を踏まえながら、よりよい施設の建設に向けて努力していきたいと思っております。



## 要望・意見募集

皆様の要望や意見を新図書館の建設に反映させるため、図書館内に「意見箱」を設置しました。

要望や意見がありましたら、この「意見箱」にお入れください。  
お待ちしております。

## カレンダー

### 開館時間等

9:00～ 21:00	9:00～ 17:00	休館 土日祝
----------------	----------------	-----------

☆閉館時の図書の返却は、図書館西側(喫煙コーナー付近)の返却ポストをご利用ください。

2011年4月							2011年5月							2011年6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31					26	27	28	29	30		

- ★～4/7(木) 17:00閉館
- ★4/8(金)～ 通常開館(21:00閉館)
- ★4/8(金) 春休み長期貸出返却日
- ★4/22(金) 新入生歓迎行事のため、17:00閉館